



Information Attendant / Ganymede with File Search

エイリアス利用マニュアル

2018 年 04 月 02 日

Ver 1.00

FCS – Techno

お願い

- ・本書に関する著作権は FCS-Techno社に帰属します。FCS-Technoの事前の許可なく、本書の一部あるいは全部を複写・複製、再配布することを禁止します。
- ・本書および本製品は、予告なく変更されることがあります。
- ・本製品の使用効果については一切責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ・本書にご不明な点、誤植、記載漏れ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。

本書内に記載されている会社名、製品名は、各社の商標もしくは登録商標です。

[illegible]

目次

改訂履歴	i
目次.....	ii
1. 初めに.....	3
1.1. 本書の目的と対象読者	3
1.2. 提供されるモジュールの内容	3
1.3. Java Script について	3
1.4. 対象とする OS、及び推奨動作環境	3
2. クライアント側のエイリアス機能の概要.....	4
2.1. 仮想フォルダのエイリアス登録	4
2.2. 仮想フォルダのエイリアス登録画面	5
2.3. 登録エイリアス名の表示状況	5
2.4. 登録エイリアス名の解除	6
3. 表示ファイル名のエイリアス登録.....	7
3.1. 表示ファイル名のエイリアス登録.....	7

1. 初めに

Ganymede with File Search をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本書は、クライアントブラウザ側の機能概要、表示情報、操作方法、注意事項に関する解説書です。

本製品をご利用になる前に一読下さるようお願い致します。

1.1. 本書の目的と対象読者

本書の目的は、Ganymede with File Search を導入したファイルサーバー上に散在する各ファイル群を文書タイプを基準として分類、集約した情報をクライアント PC 側にて閲覧、操作されるユーザー様を対象として書かれており、また、文書タイプの違いを理解されている事を想定しております。

- ・ Ganymede with File Search の仮想フォルダ管理に関してご理解されている。
- ・ Ganymede with File Search の利用者グループ管理に関してご理解されている。
- ・ ファイル拡張子による文書ファイルの違いをご理解されている。
- ・ Web ブラウザの標準的な操作方法に関してご理解されている。
- ・ ネットワーク環境における PC の操作方法に関してご理解されている。

1.2. 提供されるモジュールの内容

クライアント PC 側へのソフトウェアのインストールは一切行いませんので、クライアント OS 専用のモジュールの提供はありません。

1.3. Java Script について

クライアント PC 側でファイル情報の表示および操作を行う際に、その操作の大半は「**Java Script**」を用いて行いますので、Java Script の実行許可の設定を「**許可する**」に設定して下さい。

1.4. 対象とする OS、及び推奨動作環境

Ganymede with File Search と情報交換を行う Web ブラウザには、標準的なブラウザを想定しておりますので、特別なアドインモジュールは必要としておりません。

Windows 7 以上の OS での利用が可能となります。

推奨動作環境につきましては、上記 OS を稼働させるための推奨稼働環境をご参照ください。

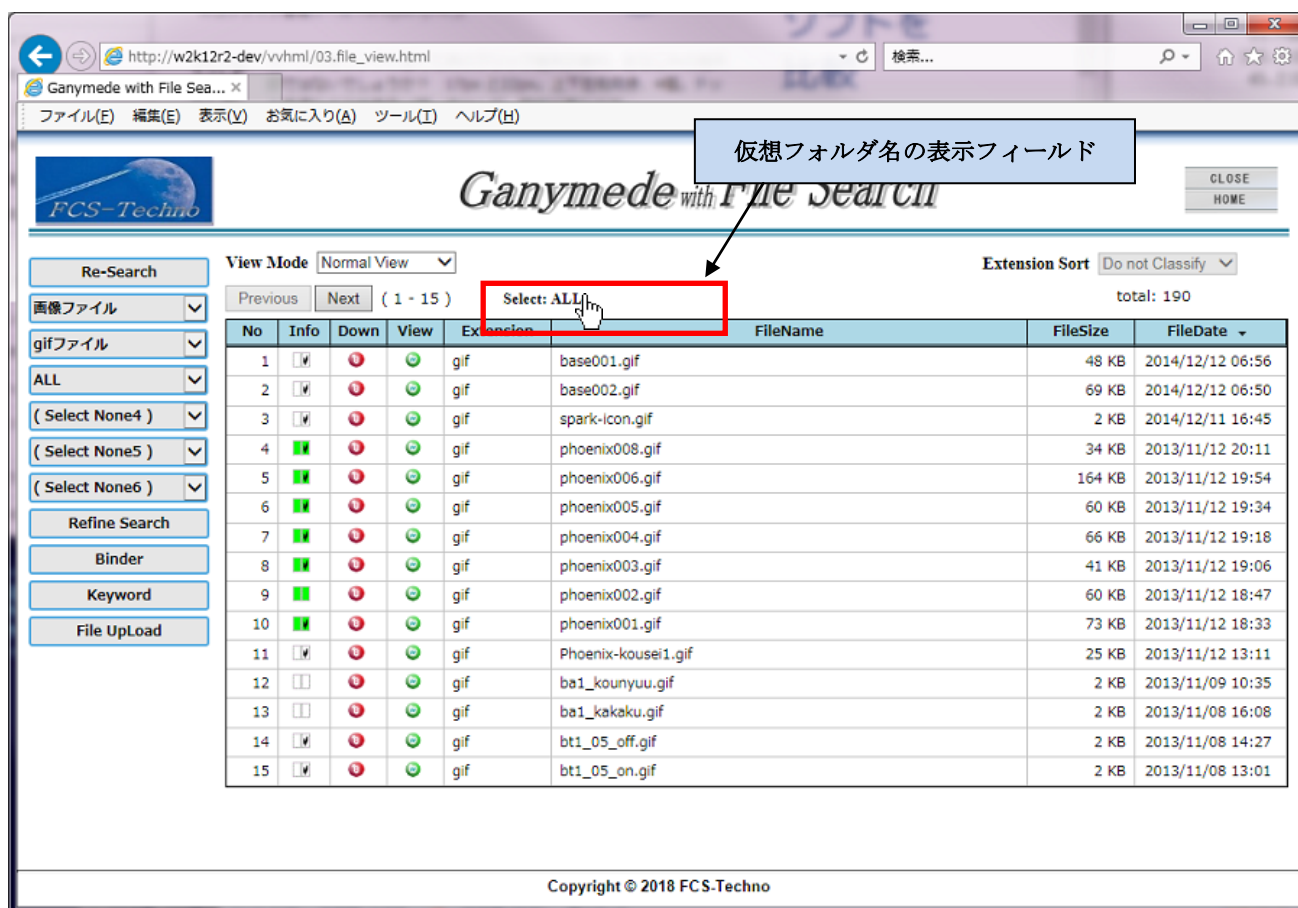
画面サイズに関しましては、「**1150 * 780**」以上のサイズでご利用下さい。指定サイズ以下の場合、表示情報が一部欠ける場合があります。

2. クライアント側のエイリアス機能の概要

Ganymede with File Search では、利用者ユーザーの利便性を高めるために「仮想フォルダ名」および「リンクファイル名」それぞれに別名登録機能を実装しています。

本機能は利用者ユーザー個々に提供する機能となりますので、自身が登録したエイリアス名を他の利用者が参照する事はありません。また、他の利用者が登録したエイリアス名を自身が参照する事もできません。

2.1. 仮想フォルダのエイリアス登録

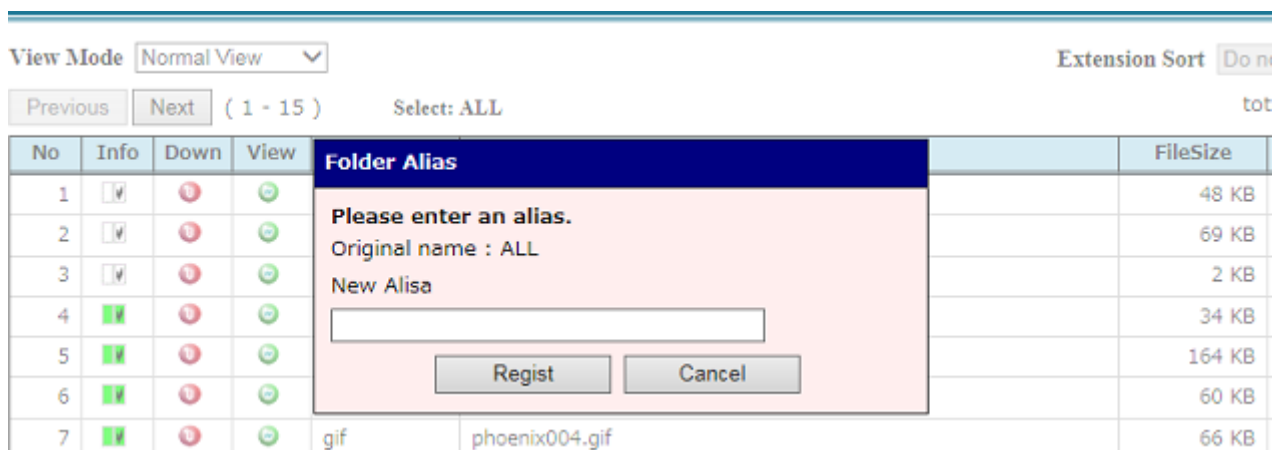


仮想フォルダ名の表示フィールドにマウスカーソルを合わせて下さい。

マウスカーソルの形状が変わりますのでクリックして下さい。入力用の POPUP 画面を起動します。

フォルダ名の表示フィールドにマウスカーソルを合わせてもマウスカーソルの形状が変わらない場合は、本機能を利用できない「Edition」です。

2.2. 仮想フォルダのエイリアス登録画面



【Original name】

- ・サーバー側で登録された仮想フォルダ名が常に表示がされます。

【New Alias】

- ・登録するエイリアス名を入力して下さい。
- ・日本語入力に対応しています。
- ・半角英数字で、「40 文字」以内に収めて下さい。

【Regist】

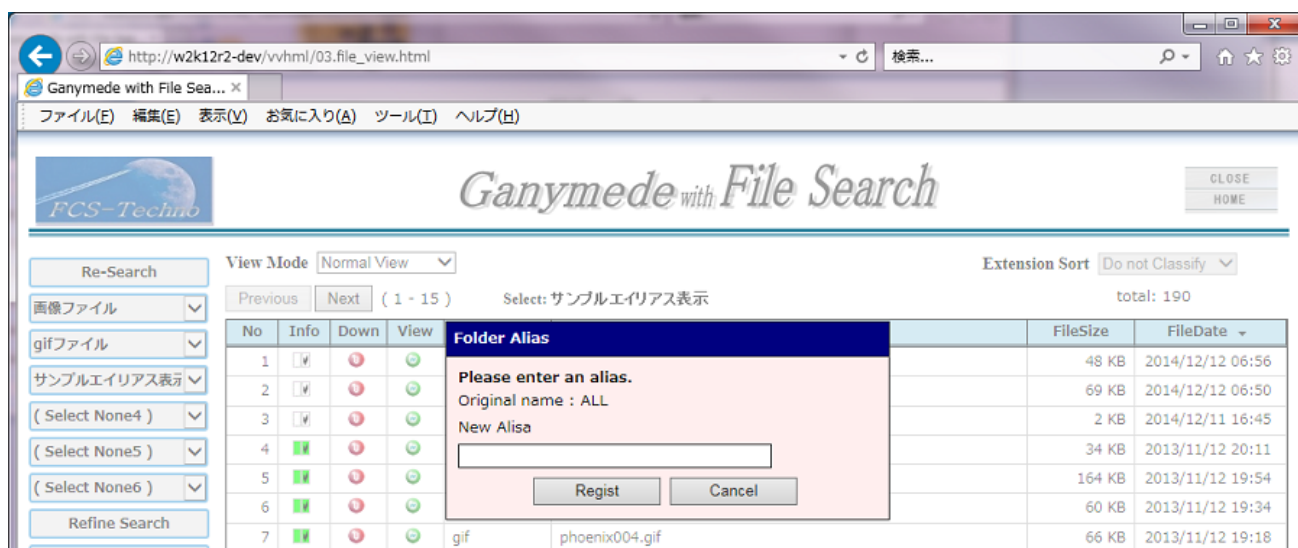
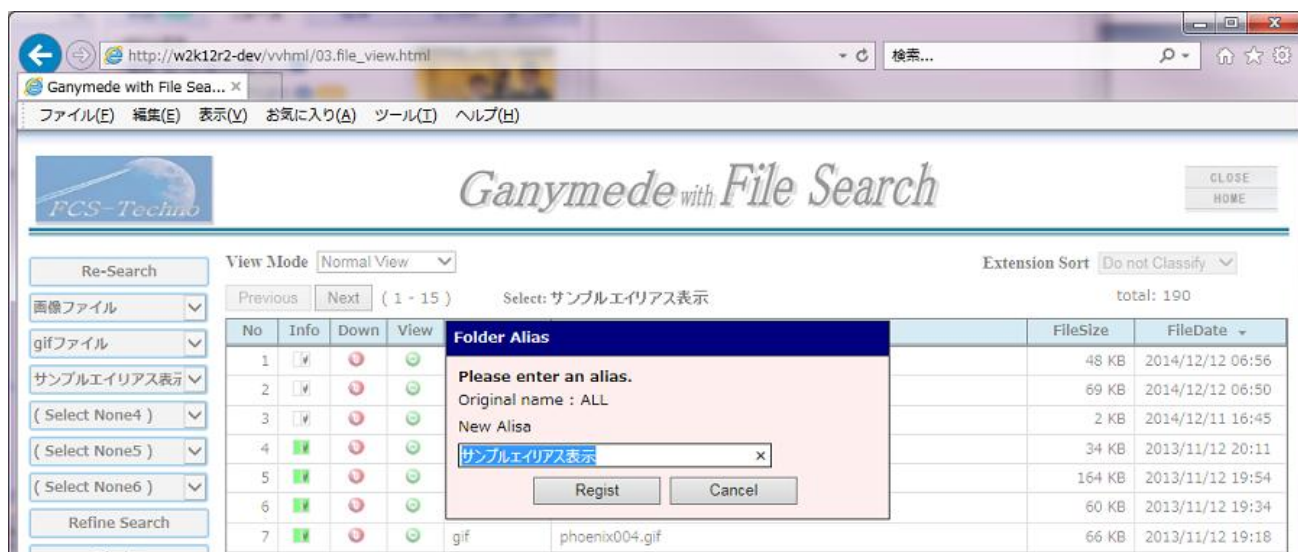
- ・入力したエイリアス名を登録する場合にクリックして下さい。

2.3. 登録エイリアス名の表示状況



仮想フォルダの選択リストボックスおよび選択仮想フォルダの表示フィールドが共にエイリアス名で表示されます。但し、本エイリアス名の表示は登録ユーザー固有のもので、実仮想フォルダ名の変更を行うものではありません。

2.4. 登録エイリアス名の解除

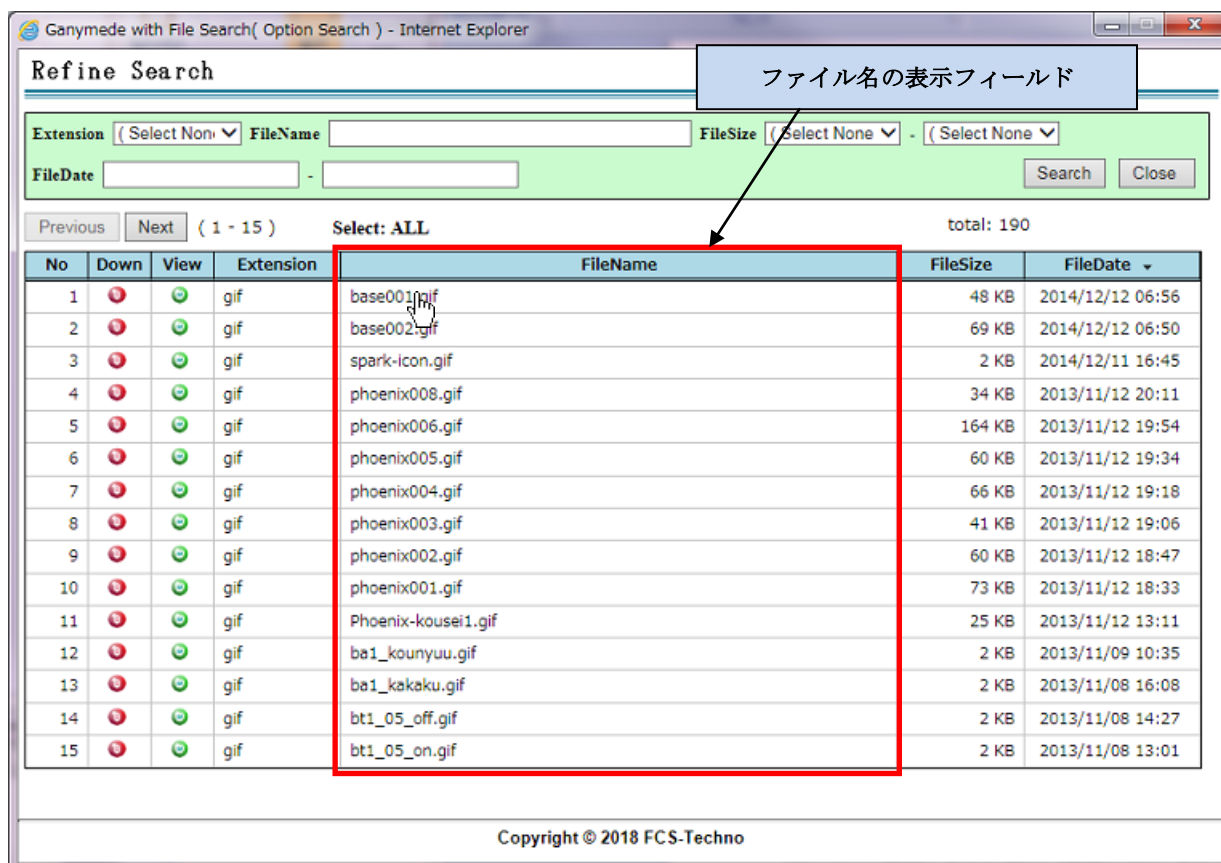


登録したエイリアス名を「登録無し」の状態に設定して「**Register**」して下さい。
サーバー側に削除依頼として通知されます。

3. 表示ファイル名のエイリアス登録

表示ファイル名に対するエイリアス登録機能も実装しています。尚、表示ファイル名に対するエイリアス登録を行った場合、ダウンロードファイル名には「登録エイリアス名」を採用しますので注意が必要です。登録方法に関しましては「仮想フォルダのエイリアス名登録」と同一の内容となります。登録画面は、「Refine Search」POPUP 画面になります。

3.1. 表示ファイル名のエイリアス登録



ファイル名の表示フィールドにマウスカーソルを合わせて下さい。

マウスカーソルの形状が変わりますのでクリックして下さい。入力用の POPUP 画面を起動します。

ファイル名の表示フィールドにマウスカーソルを合わせてもマウスカーソルの形状が変わらない場合は、本機能を利用できない「Edition」です。

